

対象：1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の皆様

# 風しん排除には 君たちの行動が 必要なさ

対象の男性は  
クーポン券を使って  
抗体検査と  
予防接種を受けようぜ  
※

抗体検査を  
受けてないキミたちへ！

※2019年4月以降、順次クーポン券が届く予定ですが、  
自治体により事業の開始時期や対応が異なるため、  
お住まいの市区町村にお問い合わせ下さい。

劇場版 CITY HUNTER  
新宿PRIVATE EYES

©北条司/NSP・「2019劇場版シティーハンター」製作委員会

風しんから、あなた自身と周りの人を守るためにあなたにできること

1. あなたが風しんへの抵抗力があるかチェックするため、抗体検査を受けましょう。
2. 風しんへの抵抗力が無いこと（抗体なし）がわかった場合、  
風しんへの抵抗力（免疫）をつけるため、予防接種を受けましょう。



# ⚠ 風しんの感染を拡大させる可能性があります

風しんから、あなた自身と周りの人を守るために  
風しんに対する抵抗力を確認・獲得しましょう

1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の方は、  
風しんの抗体検査及び予防接種が原則無料\*となります。

WHY?

## Q:なぜ風しんへの抵抗力が必要なの?

- A ·成人は小児に比べて症状が重くなることがあります。



WHAT?

## Q:風しんに感染すると何が問題なの?

- A ·電車や職場など人が集まる場所で、  
多くの人に感染させる可能性があります。  
·妊娠早期の妊婦に風しんを感染させると、  
赤ちゃんが先天性風しん症候群になる可能性があります。



HOW?

## Q:では、どうしたら良いの?

- A ·まずは、風しんへの抵抗力を確認するため、抗体検査を受けましょう。  
2019年4月以降、クーポン券が届きますのでクーポン券に従って抗体検査を受けて下さい。  
2019年度は、1972(昭和47)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性に市区町村がクーポン券を送付します。  
なお、2019年度にクーポン券が送付されない対象者も市区町村に希望すればクーポン券を発行し、抗体検査を受けられます。\*  
注意:子どもの頃に風しんに感染したかどうか記憶が曖昧な場合も抗体検査を受けましょう。  
·風しんへの抵抗力が無いこと(抗体なし)がわかった場合、  
風しんへの抵抗力(免疫)をつけるため、予防接種を受けましょう。



### 抗体検査

職場での健康診断や近隣の  
病院・診療所で受けられます。  
クーポン券を使えば抗体検査は無料となります。

### 抗体あり

- 風しんへの抵抗力があります。

### 抗体なし

- 風しんへの抵抗力がありません。  
·風しんにかかるリスクがあります。

### 予防接種を受けましょう

原則無料となります。\*

### 風しんとは

感染者の咳やくしゃみ、会話などで飛び散るしぶき(飛沫)を吸い込んで感染します。  
小児は発熱、発疹、首や耳の後ろのリンパ節が腫れて、数日で治ります。まれに、高熱や脳炎になって入院することがあります。  
成人は高熱・発疹の長期化や関節痛など重症化の可能性があります。

### 先天性風しん症候群とは

妊娠初期(20週以前)に風しんに感染すると、赤ちゃんが先天性心疾患・白内障・難聴を特徴とする先天性風しん症候群をもって生まれてくる可能性が高くなります。





## 厚生労働省からのお知らせ ～あなたは風しん抗体がない可能性があります～

### 2022年3月31日までの3年間に限り、 風しん抗体検査・予防接種を公費<sup>※1</sup>で受けられます。

※1 自治体により対応が異なるため、お住まいの市区町村にお問い合わせください。

- ▶ 風しんの予防接種は、現在、予防接種法に基づき公的に行われています。しかし、公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、**抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。**
- ▶ そのため、2022年3月31日までの期間に限り、**昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性**を風しんの定期接種<sup>※2</sup>の対象者とし、市区町村からクーポン券をお届けします。  
※2 予防接種法（昭和23年法律第68号）第5条第1項の規定に基づく定期の予防接種
- ▶ 対象者の方には、**お届けするクーポン券を利用して、まず抗体検査**を受けていただき、抗体検査の結果、十分な量の抗体がない方は、定期接種の対象となります。

期間は  
**3年間**  
です!!

### 定期の健康診断の機会に風しんの抗体検査が受けられます

特定健診や職場での定期健診を受ける時に、市区町村事業による風しんの抗体検査も併せて受けることができます。この機会に、風しんの抗体検査を受けましょう。

① 対象者には、住民票のある市区町村からクーポン券（抗体検査用、予防接種用）が順次届きます。

- 1年目（2019年度）のクーポン券送付の対象者は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性です。
- 1年目にクーポン券が届かない昭和37年4月2日から昭和47年4月1日の間に生まれた男性については、2年目や3年目に受けさせていただくか、希望すれば1年目にクーポン券の発行が可能ですので、住民票のある市区町村にお問い合わせください。

② 原則、下の2点が必要になります。

- 1. クーポン券**
- 2. 本人確認書類**

※事業所健診で本人確認が行われる場合、あらためて本人確認書類の提示は必要ありません。

③ 定期健診当日に抗体検査を受けてください。

- 血液検査により行われますので時間はかかりません。結果は後日届きます。
- 市区町村の事業なので、費用もかかりません。



よくある  
ご質問

Q どうして抗体検査を受ける必要があるのですか。抗体検査を受けずに予防接種を受けてもいいですか？

A 対象者となった男性（昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれ）においては、既に約80%の方が風しんに対する抗体を保有しています。既に抗体が十分にある方は予防接種を受ける必要はありません。ワクチンを効率的に活用するため、まずは抗体検査により、十分な抗体があるか調べることとしています。抗体検査の結果、十分な量の抗体がない方が、予防接種法に基づく定期接種の対象になります。



風しんの追加的対策の詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

風しんの追加的対策

検索



厚生労働省